

いきいき終活セミナー



6月4日(日)昼 12 時半～徳成寺で、納骨堂瀬戸のやすらぎ見学会と、午後 1 時半～いきいき終活セミナーが開かれました。お天気にも恵まれて、大勢の皆さんにご覧頂くことができました。それぞれに事情を抱えて、先々のことを案じておられるのが伝わってきました。

いきいき終活セミナーでは「お葬式での失敗談」と題して、ベルモニーの横山さんからお話がありました。この度は、ご覧のように「めぐり」を使って、とっても分かり易い説明がありました。滅多にないお葬式、失敗談の数々に、教えてくれる存在がいなくなったと思わずにおれませんでした。



第二講は、第一生命経済研究所主席研究員の小谷みどりさんの「元気づちに考えておくべきこと～最期まで自分らしく～」です。一言でいう「歯に衣着せぬ」語りが痛快でした。開口一番「皆さんの中でポックリ逝きたい方は、手を上げてみて下さい」と問いかけ、参加者のほとんどが挙手するとみるや、「今日ポックリ逝く



のはどうですか？」と畳み掛けられました。そして最終的に終活とは、残される人々との関係性を築くことだと教えて下さいました。エンディングノートも一人で書き遺すより、残される人と一緒に書き上げるのが大事だと教えて頂きました。本物の終活は、今が明るくなる事ですね。

